

今年の夏はロールベールサイレージで 自給飼料増産を!

排水良好な熟畑に最適。多収を望むならスーダングラスかスーダン型ソルガム

スーダングラス

リッチスーダン



- ・葉病害（紫斑点病、条斑細菌病、すす紋病）に強い新品種。
- ・茎葉の消化性も良好で、中身で栄養多収。
- ・特に消化が悪いADFが少ないのがポイント。
- ・播種量：8kg/10a

スーダン型ソルガム

BMRスイート[®]



- ・高消化性遺伝子 (*bmr*) で茎葉の消化率を改善したスーダン型ソルガム。
- ・トウモロコシの獣害対策にも最適!
- ・紫斑点病に強く、放牧も可能です。
- ・播種量：6~8kg/10a

スーダングラス

ヘイスーダン



- ・スーダングラスの中では茎が一番細くて、乾きやすく、失敗が少ない。
- ・再生力が極良の多収品種。
- ・播種量：6~8kg/10a

スーダングラス

うまかるーる



- ・晩生で、刈遅れ対策に最適!
- ・茎が細く柔らかいので、ラップフィルムが破れにくい。
- ・家畜の嗜好性も良好!
- ・播種量：8kg/10a

排水良好な熟畑に最適。乾草調製も可能な暖地型牧草

セタリア：アワ類の一種

なつ乾草



- ・ローズグラスより生育が旺盛、雑草対策に最適。
 - ・茎が細く、倒伏に強く、乾草調製も可能。
 - ・播種量：3~4kg/10a
- 注意) 一番草のみの収穫です。

ギニアグラス

ナツサカリ



- ・乾草調製も可能な多収品種。
 - ・大型の旺盛な生育で、極多収。
 - ・播種量：1~1.5kg/10a
- 注意) 発芽が遅く、刈遅れると結実し、雑草化します。

排水不良地に最適な栽培ヒエ類。

栽培ヒエ

青葉ミレット



- ・水稲に準じて耐湿性に優れた栽培種です。
- ・中生で、草丈が高く、極多収。
- ・播種量：2~3kg/10a

表 夏作用ロールバールサイレージ対応草種の選定ポイント

草種	草種選定要素		
	発芽時の平均気温	モアコンディショナー	乾草適性 ¹⁾
スーダングラス	15℃以上	要	△
スーダン型ソルガム	15℃以上	要	×
アワ類	15℃以上	不要	○
ヒエ類	15℃以上	要	△
ローズグラス	18℃以上	不要	○
ギニアグラス	18℃以上	品種により要	△

草種	草種選定要素		
	耐湿性 ¹⁾	再生利用 ¹⁾	短期間栽培 ¹⁾²⁾
スーダングラス	△	○	×
スーダン型ソルガム	△	○	×
アワ	×	×	○
ヒエ	◎	×	△
ローズグラス	○~△	○	×
ギニアグラス	×	○~△	△~×

1) ◎=最適、○=適、△=可、×=不適

2) 目安として、5月播きで70日以内、7月播きで50日以内に収穫できる場合。但し、再生する草種を除く。